



未来を夢見て

2021/1/29 No. 57

一月は行く、二月は逃げる、三月は去る ～給食週間・初任者授業研究会を終えて～

「1, 2, 3, 4・・・」。1月28日(木)。寒さの戻った校庭から、小気味よく子供たちの号令が聞こえます。2年3組の皆さんが体育を始める前の準備運動を始めたようです。前に立っている体育係の子供たちの号令に合わせて、整然と行っています。担任の先生の姿は見えませんが、子供たちだけでもきちんと準備運動をしているので、しばらく感心してその様子を見ていました。担任の先生は、その後のサッカーの準備のため、一人でカラーコーンを運んでくださっているところでした。先生と子供たちの信頼関係が垣間見えて、外の寒さを忘れて温かい気持ちにさせられました。



今週は校長会議などで外に出る機会が続き、なかなか落ち着いて学校にいる時間を作ることができませんでしたが、1日、学校で過ごしていると、あっという間に「検食の時間(11:45頃)」になっていることがほとんどです。今週は給食週間。いつもおいしい大和町の給食ですが、更に一工夫してあって楽しませていただきました。写真は、28日(木)の韓国料理。メインはプルコギとナムルです。このプルコギの牛肉、農林水産省のコロナ関連補充事業でいただいた仙台牛、なるほど美味でした。

また、この日は2年生のお子さんが交通安全ポスター作文コンクールで宮城県PTA連合会長賞を受賞した、ということで、大和町の浅野喜高副町長さんに御来校いただき、直接賞状と副賞をお渡しいただきました。



さて、1月18日(月)に4年2組の赤坂先生、1月27日(水)に3年3組の佐藤美香子先生の学級で初任者の授業研究会が行われました。細案を書いた授業研究は今回が3回目。今回はお二人とも道徳の授業に取り組むこともあり、助言者として宮城県仙台教育事務所の加勢幸美指導主事をお招きし、授業についてご助言をいただきました。

写真からも伝わってくるように、二人とも子供たちとの関係がとてもよく、解放的な雰囲気の中で授業が進み、ここでも子供たちと先生方との関係性のよさに温かい気持ちにさせられました。

二人が無事初任研を終えられるのも、もちろん直接的に指導をいただいた校内指導員の堀田先生や拠点校指導教員の豊嶋先生のご指導の賜であることは間違いありませんが、二人の学級の子供たちの様子を見て、私たち教員にとって一番の「先生」は目の前の子供たちだ、ということも感じました。

赤坂先生、美香子先生、1年間本当にお疲れ様でした。

(文責：手代木)